

<http://www.emulation64.fr>

Nintendo



不思議のダンジョン
風来のシレン2

あにじのらい
完要來！シレン城！

取扱説明書



NUS-NSIJ-JPN
Emulation64.fr

コントローラ接続

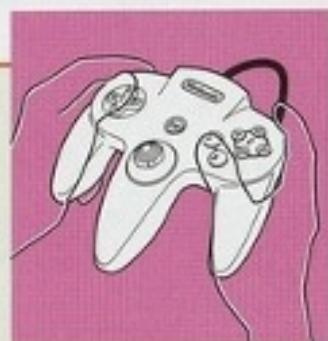
このゲームでは、コントローラは本体前面のコントローラコネクタに接続して使用します。

※このゲームは1人用です。コントローラは1個しか使用しません。



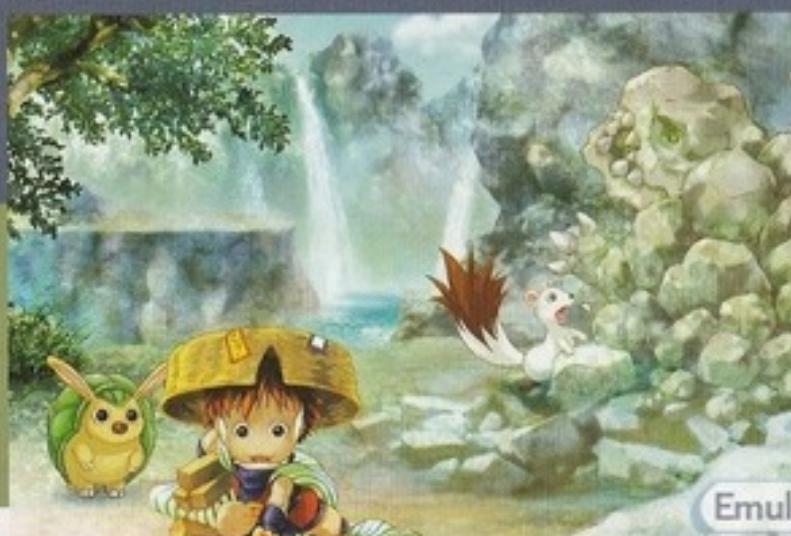
コントローラ握りかた

このゲームは、基本的に右の図のようなコントローラの握りかた（ファミコンポジション）でプレイしてください。左手親指で十字キーを操作し、右手親指でAボタンとBボタンを使い分けます。別紙の操作カードもご覧ください。



目次

プロローグ	4	コマンドについて①	22
冒険の仲間たち	6	コマンドについて②	24
不思議のダンジョンとは？	8	ダンジョンについて①	26
ゲームの大まかな流れ	10	ダンジョンについて②	28
ゲームの操作方法	12	戦闘について	30
ゲームのはじめ方	14	アイテムについて	32
冒険の中心地、ナタネ村	16	アイテム紹介①	33
お城を造ろう！①	18	アイテム紹介②	34
お城を造ろう！②	20	アドバイス	36
ダンジョンに出発	21	コントローラバックについて	38



“風来人”シレンが まだ子供の頃の物語…

むかしむかし、そのむかし……。

後に数々の冒険談を残し名を馳せたという“風来人”シレンがまだ子供の頃の物語。

おなかをすっかりすかせた幼い風来人シレンと、その相棒コッパはある山間の道を旅していました。“風来人”とは伝説や伝承を信じ、冒険の旅に生きる者たちをさしてそう呼びます。

シレンとコッパの空腹はもう限界。ふたりは食べ物を求めて山を抜け、とある村にたどり着きました。

活気でにぎわう豊かな村、ナタネ村。

そこで親切なうどん屋のおかみさんにうどんを食べさせてもらってござげんなふたり。しかしその穏やかな時間を破る、無法者たちがふたりの前に現れるのです……。



Emulation64.fr



まだ年端もいかない少
年ながら、風来人として
冒険を続けていた。
何事にもくじけない。

シレン

コッパ

珍しい「語りイタチ」の
子供。シレンの素質を見
抜き、共に旅をするよう
になつた。

ナタネ村を襲う困った鬼一族たち

ナタネ村を襲う困った鬼一族。彼らの襲撃から村を守るために、立派なお城を建築するのがシレンの目的になります。ちなみにこの鬼たち、宝物をどこかに隠しているとか……。



鬼の子分たち

▲あまり物事を深く考えず、思いつきだけで行動する困った鬼の子分。なんだか弱そう？

オヤブン

▲鬼一族の親分。大団不敵で典型的な豪傑。子分たちからの信頼も厚い。娘のキララとは甘い様子。

キララ

▲オヤブンの娘。まつすぐな性格で、人間には警戒心を持っているが……。

ガラハ

▲鬼一族の兄貴分。キララに片想いをしているらしい。

ぼうけんなかま 冒険の仲間たち

ナタネ村を鬼の襲来から守るために、お城を造ることになるシレンとコッパ。お城造りはとても大変なお仕事ですが、そんなシレンたちをさまざまな面で助けてくれる心強い仲間たちも登場します。特にいっしょに冒険をしてくれる仲間は、とても頼りになる存在です。彼らの能力を紹介しましょう。



▲いっしょに冒険をする仲間たちは、ゲームを進めていくと登場します。



とても大人しく、内気な性格のナタネ村に住む少年。お城造りに励むシレンの姿を見るうちに、自分も何かをしたいと考えます。最初はお城造りの手伝い、そして……。

シレンにとっては大切な友だちです。

リク



リクはにぎりひらいて9ポイントのダメージをあたえた。

▲冒険中はバチンコでシレンを援護します。遠くの敵を攻撃できるのが便利です。

アスカ



▲剣や盾、腕輪を投げると、それを装備して敵と戦います。いいアイテムを投げてください。

シレンと同じく、風来人として修行の旅を続ける女剣士。ある事件でシレンに助けられた彼女は、シレンに恩義を感じ、共に冒険をしてくれるようになります。見事な剣さばきで、強敵と戦うときに頼りになります。



Emulation64.fr

ヒマキチ

暇つぶしのためにはなんでもやる、困ったひまガッパ種のモンスター。シレンと共に冒険をするのも、すべては暇つぶしのため。カッパだけに水の中にも入ることもできます。



▲敵にアイテムをぶつけるのが得意。ぶつけて欲しいアイテムを投げてみましょう！



ナタネ村の人々

一緒に冒険をするわけではありませんが、陰ながらシレンたちを支えてくれる人たちもいっぱいいます。色々な人と話をしてみましょう。

村人たち

▶「鬼一族」の襲撃にほとほと困っている人々。お城造りにがんばるシレンの姿を見て、やがて……。



▶リクの姉で、村でも評判のよい娘。風来の旅を続けてきた心のオアシス的な存在……。

▼シレンが留守の間、お城を鬼たちから守るためにがんばるお侍さん。





ふしぎ

不思議のダンジョンとは？

お城の材料を集めるためにシレンたちが冒険するダンジョンは、入るたびに地形や落ちているアイテムの位置、種類が変わる不思議のダンジョンです。遊ぶたびに展開も生き延びるために必要な戦略もすべてが変化しますから、何度も、つねに新鮮な気持ちでゲームを遊ぶことができるでしょう。



▲遊ぶたびに新しい冒険、意外な展開が待っています。

遊ぶたびにダンジョンの地形が変化!!

不思議のダンジョンの最大の特徴が、同じダンジョンであっても遊ぶたびに地形が変化してしまうことです。そのため、地形を覚えて攻略する、ということができません。変化するダンジョンや状況にあわせて、ベストの作戦を考えて戦うのがダンジョンを制する唯一のテクニックです。

なお、冒険するダンジョンはひとつだけではありません。ゲームが進むにつれ、さまざまな、しかもより難しいものが登場します。がんばってすべてのダンジョン制覇を目指してみてください。



1回目

▲同じフロアでも遊ぶたびにダンジョンの地形は変化。



2回目

▲上と比べるとダンジョンの地形の違いが分かります。

ダンジョンから出ると…

冒険中倒れてしまう、「引き上げの巻物」を使う、目的のフロアをクリアするなど、どの場合もシレンはダンジョンを出されて、ナタネ村に戻ります。ナタネ村に戻るとシレンや仲間のレベルは元(レベル1)に戻ります。おかげで次にダンジョンに入るときは、最初の冒険のような緊張感を味わうことができます。



▲ダンジョンで倒れた場合は、アイテムなどもすべて失ってしまるので注意してください。



Emulation64.fr



じかんなが ダンジョンの時間の流れ

木戻のダンジョンのもうひとつの特徴が、独特の時間の流れです。時間は自分(シレン)が1回行動をすると敵も1回行動する、「ターン制」というルールで流れています。1回の行動とは一步歩くことであったり、攻撃であったり、またはアイテムを使うなど、なんらかのアクションを伴う行動のことです。逆に、自分が行動しなければ敵が動くこともありません。敵に囲まれてしまつたときなど、ピンチのときもじっくりと次の行動を考えることができます。そこから最善の行動を考えることこそ、このゲームの醍醐味といつてもいいでしょう。



1歩動くと…
▲自分がなんらかの行動をすると、敵も1回行動。



敵も動く
▲行動をするときは、敵の動きなどを予想するといいでしよう。

てはい ダンジョンで手に入るアイテムは…?

ゲーム序盤ではあまり関係ありませんが、拾ったアイテムの正体が分かりにくいのも特徴です。拾ったアイテムは、例えば「カエルの絵の巻物」などと表示され、本当のアイテムの名前は「識別」(くわしくは32ページを)するまで分かりません。どんなアイテムか、予想しながら使うのもこのゲームのおもしろさです。



▲ゲーム序盤では、アイテムは本当の名前で拾うことができます。



ダンジョンの難易度は3つ!!

シレンが最初に挑むダンジョン、シュテン山には、さらに3つの難易度があり、難易度によって拾ったアイテムの識別状態などが変わります。「山道上級」クリアを目指しましょう。



▲最初は「山道初級」にしか入ることができません。

シュテン 山道初級

もっとも簡単。アイテムはすべて識別済み。

シュテン 山道中級

一部のアイテムが未識別状態で登場。

シュテン 山道上級

多くのアイテムが未識別状態で登場。



ゲームの大まかな流れ

ここでは「不思議のダンジョン」シリーズを初めて遊ぶ人のために、ゲームの大まかな流れを説明します。ゲームを初めから遊ぶと（詳しくは14ページをご覧下さい）、まず「小さな谷」という不思議のダンジョンになります。ここではゲームの基本ルールが紹介されるので、メッセージをよく読みながら出口を目指してください。操作方法などは12ページで紹介しています。無事ダンジョンを抜けると、いよいよナタネ村に到着です。



▶ 小さな谷でゲームの基本を遊びながら覚えることができます。



ナタネ村からダンジョンに出発!!

ナタネ村はシレンの冒険の拠点となる村で、この村を鬼の襲来から守るため、立派なお城を造るのがシレンの目的となります。お城について詳しくは18ページで紹介しますが、まずは不思議のダンジョンの中に落ちているお城の材料を拾い集めましょう。

ナタネ村からは最初「シュテン山道初級」ダンジョンに入ることができます。ただしダンジョンに入るとそう簡単には村に戻ってこられなくなるので、村の各施設（詳しくは16ページをご覧ください）でしっかりと準備をしておきましょう。ダンジョンに入ったら敵との戦闘が待っています。30ページを見て上手に敵と戦ってください。



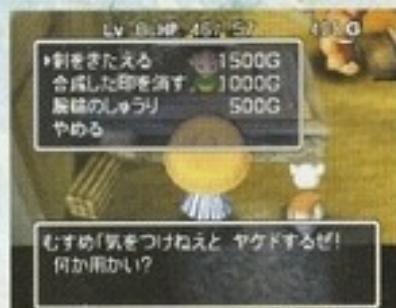
◀ ダンジョンは、出でると次のフロアに進めます。

◀ ダンジョンには、材料が置いてあります。い集めましょ。



シュテン山中腹から、再びダンジョンに

ナタネ村からダンジョンに入り、難易度ごとの一定のフロア（山道初級の場合は6F）をクリアすると、シュテン山の中腹に出ることができます。ここにはシレンの装備を強化してくれる鍛冶屋やアイテム屋など、とても便利なお店があります。装備を整えて、再びダンジョンに入ってください。なお、ここからも最初は「山道初級」ダンジョンにしか入れませんが、ゲームが進むと「山道中級」、「山道上級」とより難易度の高いダンジョンに入ることができます。難易度の高いダンジョンの方が、よりいいアイテムや材料を拾うことができるというウワサですが……。



◀ シュテン山中腹には便利なお店があります。上手に利用すれば、冒険が楽になるでしょう。

◀ 中腹の展望台からは、お城の様子を見ることができます。外観をチェックしてください。

山頂の村で部品を作ったら、村へ戻ろう!!

中腹から再びダンジョンに入り、難易度別に一定のフロア（山道初級の場合は10F）をクリアすると、ついに山頂の村に到着！ ここでは手に入れた材料を加工して、お城の部品を作ることができます。必要な部品を作ったら、イカダに乗せてナタネ村に戻りましょう。後は手に入れた部品を組み立て、お城が完成するまでこれを繰り返せばいいのです。



▲手に入れた材料で作れる部品は違います。必要な材料を集めるようにしましょう。



▲山頂からは、イカダで一気にナタネ村に戻ることができます。村に戻ったら、お城を造りましょう。



Emulation64.fr

そう 古 ほう ほう

ゲームの操作方法

ここではゲームの操作方法を紹介します。ゲームを快適に楽しむために、すべての操作方法をしっかりと覚えてください。なお、シーンによって操作方法は若干変化します。

Lトリガーボタン

「矢」や「石」を装備している場合、前方に打てます。また壺に入れるときなどはこのボタンでアイテムの複数同時選択。まとめて出し入れができます。

十字キー

コマンドの選択、シレンの移動に使用します。

Zトリガーボタン

押しながら十字キーで「ダッシュ。3DスティックONの時は押しながら、8方向移動ができます。

3Dスティック

通常は使用せず、「コマンド」で設定をONにしたときのみ使用。

「ダッシュ」に使用します。

スタートボタン

ゲームの開始。文字入力時はカーソルを文末に移動。ダンジョンでは押している間オートマップ表示。

Rトリガーボタン

押している間は斜め移動しかできなくなります。アイテムリスト表示中は、押すとアイテムを整列。

Cボタンユニット

コマンドウィンドウの表示。コマンドの決定。

Aボタン

コマンドの決定。村の人々に話しかける。ダンジョンでは前方を攻撃。

Bボタン

コマンドのキャンセル。ウィンドウを閉じる。またチョンと押すとシレンの向いている方向を矢印で表示。押しながら十字キーで高速移動。



*ダンジョンではBボタンとAボタンを同時に押しつづけると、押している間、ターンを早く進めることができます。



iダッシュとは？

iダッシュとは高速移動のひとつで、部屋の中なら出口まで、通路なら曲がり道を曲がって次の分岐点まで、高速に移動する方法です。使いこなしてください。



Emulation64.fr



いどろ 移動について

移動は基本的に十字キーで行います。この時Rトリガーボタンを押していると斜め移動だけができ、Bボタンを押していくと壁などに当たるまで一気に移動することができます。



▲向きを変えたいときは、Bボタンを軽く押し、矢印を表示してください。



歩く
使うとスムーズにできます。
Rトリガーの斜め移動を



走る
ダッシュするまで移動。壁や分岐点に近づけください。
Sトリガーの斜め移動を

こうげき 攻撃について

ダンジョンではAボタンを押すとシレンの前方に剣などで直接攻撃します。また「矢」や「石」を装備しているとRトリガーボタンでシレンの前方に発射。アイテムを投げたり、巻物で攻撃することもできます。



▲剣で攻撃するときは、相手のいる方向を向いてから攻撃してください。



直接攻撃
基礎的な攻撃は相手に届きます。



間接攻撃
ムを投げる、矢やアイテムを相手は遠く攻撃。

ウインドウについて

Cボタンユニットを押すとアイテムの使用などさまざまなことができる、コマンドウィンドウが開きます。各コマンドについては22ページをご覧下さい。ウィンドウはBボタンで閉じられます。



▲村とダンジョンではコマンド内容が若干変化します。これは村のもの。

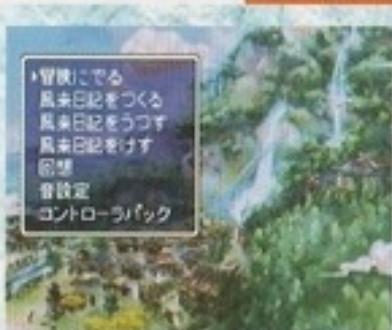


▲ダンジョン内ではコマンドが増えています。各コマンドの役割については22ページ



ゲームのはじめ方

カセットをNINTENDO64本体に正しくセットし、電源スイッチを入れてください。このとき、3Dスティックには触らないでください。タイトル画面でスタートボタンを押すと、ゲームメニューが表示されます。十字キーでメニューを選び、Aボタンで決定してください。



▲各メニューの意味については右ページの紹介をご覧ください。

はじめてゲームを遊ぶ時は…

初めてゲームを遊ぶときは、ゲームメニューの「風来日記をつくる」を選び、使用する風来日記を選んでください。風来日記は2つまで作れます。次に主人公の名前の入力になるので、十字キーで入力したい文字を選択、Aボタンで決定しましょう。なお文字入力時はBボタンで入力した文字を1文字削除、スタートボタンを押すとカーソルを文末に移動、Rトリガーボタンを押すと直前に入力した文字に「」「」をつけることができます。名前を入れ終わったら、「おわる」を決定。さらにメッセージの表示速度を選んだら、冒険の開始です。

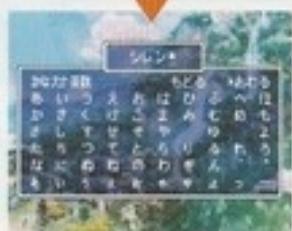


コンバ「お 困だ。
ここを これれば 食いものに
めりこむのかなあ？」

▲名前を決定するといよいよ冒険の始まりです。がんばってください！



▲「風来日記をつくる」から使用する日記を選んでください。



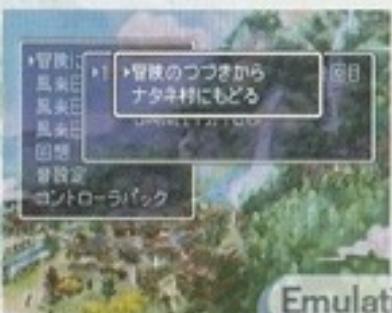
▲次に名前の入力。最初はシレンの名前が入っています。



▲メッセージ速度を選択。ゲーム中にも変更可能(P25)。

以前の続きを遊ぶ時は…

以前に遊んだ「風来日記」があるときは、ゲームメニューから「冒険にでる」を十字キーで選択、Aボタンで決定してください。すると「風来日記」の選択になるので、続きを遊ぶ「風来日記」を決定。さらに「冒険のつづき」を選ぶと「中断」した続きを、「ナタネ村にもどる」ではナタネ村からゲームを再開します。



▲以前の続きを遊ぶ場合、「冒険のつづきから」を選んでください。



各メニュー表示について

ゲームメニューの項目はデータの使用状況などによって変化します。

冒険に出る	使用している「風来日記」があると選択できます。冒険の続きを遊ぶときは、このメニューから「風来日記」を選択、「冒険のつづき」を選んでください。
風来日記をつくる	使用していない「風来日記」があると選択できます。新たに日記を作り、最初からゲームを開始します。最初はこのメニューを選んでください。
風来日記をうつす	使用している「風来日記」が1つのとき選択できます。使用している「風来日記」の内容を、使用していない「風来日記」にコピーします。
風来日記をけす	選んだ「風来日記」の内容を消し、「風来日記」を使用していない状態に戻します。コピーした日記は冒険の途中であってもナタネ村から始まります。
風来人番付	これまでの冒険の優秀な記録を見るることができます。見たい記録を十字キーで選び、Aボタンを押してください。
回想	使用している「風来日記」があると選択できます。選んだ「風来日記」の最後のプレイ内容を見るることができます。
音設定	音の出力を「ステレオ」か「モノラル」に設定します。ご使用のテレビにあわせて設定してください。
コントローラバック	カセット本体の記録を別売のコントローラバックにコピーします。詳しくは38ページからの説明をご覧ください。

ゲームのセーブについて

ゲームのセーブは基本的に自動で、ゲーム中は隨時、データをカセット本体に記録しています。なおゲームを終了するときは、必ずコマンドウィンドウの「その他」から「中断」を選ぶようにしてください。これで次に遊ぶときは、以前の続きを遊べるようになります。



◀ ゲームを終了するときは
必ず「中断」してください。
これ、重要です。



ぼうけんちゅうしんちむら 冒険の中心地、ナタネ村

冒険の拠点であり、シレンがお城を造って守らなければいけないもの、それがナタネ村です。村にはさまざまな建物があり、上手に使いこなせば冒険をぐーんと安全に行えるはずです。また村にはさまざまな人々がいます。マメに話しかけると意外な情報が手に入るかもしれません。Aボタンで積極的に会話をしてみましょう。

なお、村の中には不思議な場所がいくつもあるようです。そこにあるにあるのか、それはここでは説明できません。ゲームを遊んでいてなにか状況に変化があったら、さまざまな場所を調べてみるといいでしょう。



◆人々と会話するにはAボタン。家中の中にも入れるので、お邪魔してみましょう。



◆お店の中で特に重要なのは「倉庫」です。詳しくは右ページをご覧ください。

（うどん屋 むみゅう）

シレンがお世話になるお店です。ダンジョンで倒れるとここに運び込まれます。

（倉庫）

シレンの持っているアイテムを預かってくれます。詳しくは次のページを見てください。

（滝つぼ）

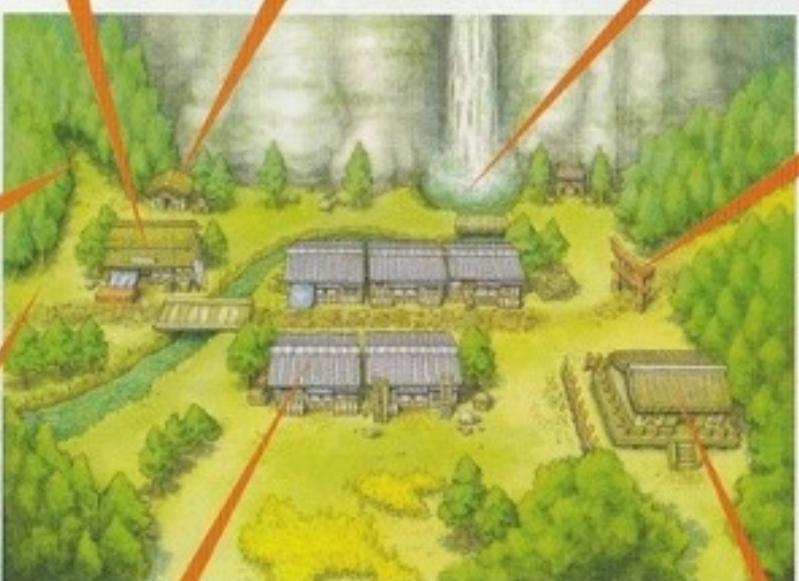
シュテン山の山頂から流れ込んでくる滝つぼです。イカダはここに到着します。

（シュテン山入口）

シュテン山「山道初级」には、ここから入ることができます。

シレンの作るお城は、この先の空き地が建築場所です。

（お城へ）



村の守り神、必勝ダルマ様が祭られている神社です。

（民家）

さまざまな人が住んでいます。話を聞いてみると、いいことがあるかも……。

（けいこ場）

戦闘の練習ができる場所です。詳しくは次のページを見てください。



もうこ 倉庫について

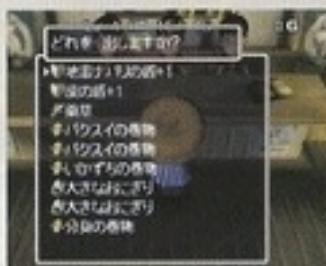
シュテン山「山道初級」の入口の横にある民家が倉庫で、手持ちのアイテムを預かってくれます。アイテムを預けるときは「あずける」を選び、預けたいものを選んでください。預けたアイテムは手持ちのアイテムと違い、ダンジョンで倒れてもなくなりません。アイテムを受け取るには、「出す」を選んでください。



壺を預けると、中のアイテムは消えてしまいます！ アイテムを出してから預けるようにしてください！



▲アイテムを預けるには、倉庫番に話しかけて「あずける」を決定。アイテムを選んでください。



▲アイテムはレトリガー ボタンを押すと複数選択。まとめて出し入れができるます。

けいこ場について

村の外れにあるけいこ場では、戦闘の訓練をしてレベルアップすることができます。けいこ場の中に入ったら、足元のワナに気をつけて制限時間内に鬼木偶に攻撃してください。なおけいこ場は一度使うとダンジョンから戻ってくるまではもう使えません。



▲制限時間内で鬼木偶を倒しまくつください。レベルアップができます。



シュテン山中腹の「かじ屋」は…

シュテン山の中腹にある村には、鍛冶屋というお店もあります。ここでは「剣をきたえる」で持っている剣を強化。「合成した印を消す」で装備についた合成（詳しくは38ページをご覧ください）の印を消し、「腕輪の修理」で壊れた腕輪（詳しくは33ページをご覧ください）を修理できます。



▲「剣をきたえる」は、実行すると次に中腹にくるまではもうできません。



お城を造ろう!①

ナタネ村を襲っては村の建物などを壊していく困った鬼一族。彼らの攻撃から村を守るには、立派なお城を造って攻撃を防ぐしかありません。ここでは、今回のシレンの最大の目的のひとつでもある、お城の造りかたを紹介します。よく読んで、鬼一族に負けないお城を造ってください。



ときには、造りかけのお城を壊されてしまうことも。鬼一族をお城を造れば……。

ダンジョンで材料を集めよう

お城を造るには、まず不思議のダンジョンで材料を集めなければいけません。材料は全部で5種類。ダンジョンのいたるところに落ちているので、何度も冒険して必要なものを拾い集めましょう。なお材料は、シレンが転んだ際などに壊れてしまうこともあります。また各材料はアイテムとして使うこともできます。



欲しい材料が拾えるまで、がんばって探ししましょう。

材料は全部で5種類!!



部品に必要。
多くの
つけると……。



部品に必要。
多くの
つけると……。



部品に必要。
多くの
つけると……。



水。自分で飲
んでみると……。



自分で飲
んでみると……。



材料の質とサイズについて

各材料にはふつうのものから最高のものまで、品質の違いがあります。例えば木なら、「木」「よい木」「最高の木」と、3種類あります。よい材料で作るほど、よい部品が完成します。



▲最高の木は、アイテム2個分とサイズもビッグ!

ふつう

「山道初級」ダンジョンで手に入る。

よい

「山道中級」で手に入りやすいようです。

最高

入手困難です。サイズが大きいのも特徴。



さんちょう むら ざいりょう あひん かこう 山頂の村で材料を部品に加工!

集めた材料は、シュテン山の山頂の村で部品に加工しないとお城造りに使えません。村に着いたらさっそく加工してもらいましょう。「部品を作る」で作りたい部品を選んでください。ただし、材料の足りない部品は作ることができません。なお余った材料を預けることもできます。



まず作りたい部品を選んでください。材料があればいくつも作れます。



この部屋で部品を作ることができます。材料を預けられます。



選びおえたら、部品はイカダに積まれます。

作る部品も全部で5種類!!

【お壠】

部品も材料と同じ5種類あります。お城の周囲を守るお壠は、水と岩でひとつ作ることができます。

【外壁】

外壁を作るには土と水が必要です。なおどの部品も、お城を完成させるには4つ必要です。

【内壁】

内壁は作るには土と木が必要です。いい材料で作るほど頑丈な部品が完成します。

【二の丸】

二の丸を作るには土と木と鉄の、3種類の材料が必要です。がんばって材料を集めてください。

【本丸】

これぞお城の象徴、本丸を作るには、土、水、木、岩、鉄の、全種類の材料が必要です。



山頂の村について

山頂の村（シュテン村）には、材料を作るお店以外にもさまざまなお店、施設があります。最初はなにもないようでも、村を訪れるたびに色々な人と会話をしてみましょう。重要な情報を教えてくれたりと、意外な発見があるかも知れませんよ。



怪しい感じですが、銀行の人にはお金を預けることもできます。利用しましょう。

お城を造ろク!②

川下りでナタネ村に戻ろう!

山頂の村で作った部品は、完成するとイカダに積み込まれます。ナタネ村に戻るときは、部品を作ってくれる店主の後ろの通路から、イカダ屋に行きましょう。イカダ屋に話しかければ、イカダに乗って部品をナタネ村に運べます。

▲イカダ屋に話しかければ、村まではすぐに帰ることができます。

イカダ屋「すでに積み物もイカダにつんであります。のぼりますか?」

いっぱい部品を作った時は…

部品を持ち帰ったら、さっそくお城造りです。お城は1日に1段階ずつ造ります。部品を複数持ち帰ったときは、翌日再び建築現場に行ってください。お城造りを再開します。

▲村に戻ると自動でお城造りを開始します。

▲部品を複数作ったときは、現場に行くと残りの部品でお城造りを再開します。

コッペパン。
がんばって 城をつくろうぜ。

ダンジョンに出発

ルネサンス
完全版 / ケンブリッジ

ここからはいよいよ不思議のダンジョンについて紹介します。不思議のダンジョンはナタネ村から入ることができ、ゲームが進むにつれ、別の難易度、別のダンジョンに入ることができます。どのダンジョンでも基本はまったく同じなので、まずは下の画面の見方を覚えてください。



◀最初は「山道初級」でダンジョンにしか入れません。

画面の見方



ステータスの意味

現在の地名	満腹度 ● 現在の満腹度と満腹度の最大値
剣の強さ ● 装備している剣の強さ	ちから ● 現在の力と力の最大値
盾の強さ ● 装備している盾の強さ	経験値 ● 現在の経験値

オートマップの見方

不思議のダンジョンは自分の歩いた範囲が自動的に記録され、スタートボタンを押している間はオートマップだけを見ることができます。

▲表示の意味は右を。他にワナを意味する「*」があります。

●現在の位置です。

●アイテムの位置です。

●敵や行商人などの位置です。

●次の階に進むための階段の位置です。

コマンドについて①

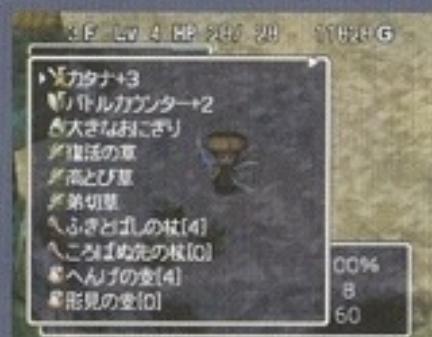
ダンジョンには敵やワナなどさまざまな危険が潜んでいます。まずコマンドウィンドウの使い方をしっかりと覚え、どんな危機にも対応できるようにしましょう。コマンドウィンドウはCボタンユニットを押すと開き、十字キーでコマンドを選択、AボタンまたはCボタンユニットでコマンドを決定します。コマンドウィンドウはBボタンで閉じることができます。



▲コマンドウィンドウではおもに4つのコマンドを行できます。

持ち物コマンド

「持ち物」を決定すると現在所持しているアイテムの一覧が表示されます。使いたいものを十字キーで選び、Aボタンで決定してください。なおアイテムは最大20個まで持て、十字キーの左右で表示するページを切り替えることができます。またこの画面でRトリガーボタンを押すとアイテムの並びを整理します。



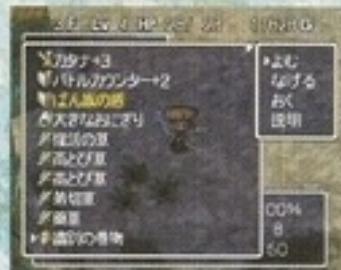
▲アイテムを選ぶとさらにコマンドが表示されます。下の説明をご覧ください。

ふる、のむ、よむ、うつ、いれる

使いたいアイテムを決定すると、さらにコマンドが表示されます。「ふる、のむ、よむ、うつ、いれる」のコマンドは、アイテムによって表現は違いますが、そのアイテムを使うコマンドです。なおアイテムによっては使うと壊れる（使用回数が減る）ものもあります。各アイテムについては32ページをご覧ください。



▲「うつ」は矢や石専用です。装備していればしトリガーでもうてます。



使います。効果は持ち物によつて違います。



▲「いれる」は袋のコマンドで、他のアイテムの中に入れられます。



そうび

剣、盾、腕輪に使用し、そのアイテムを装備することができます。各アイテムは装備しないと意味がないので、よいものを手に入れたら必ず「装備」してください。なお、装備中のアイテムには「E」マークがつきます。



山道中盤 滅魔度 39/100%
剣の強さ 10 ちひら 8/8
盾の強さ 8 装備度 111



なんと! カタマリは壊れていった

▲装備したアイテムの強さは、ステータスウィンドウで確認することができます。

▲装備品によっては呪わることもあります。

みる

壺専用のコマンドです。壺の中身を見て、壺によってはさらに中のアイテムを選べます。

なげる

選んだアイテムを前方に向かって投げます。剣や盾などを投げれば敵にダメージを、草などを投げれば敵にさまざまな効果を与えることもできます。なお、壺などは投げると壊れてしまうので注意してください。



4ポイントのダメージを あたえた。

▼ いらないアイテムは投げて敵にダメージを与えのもいいでしょう。

おく

選んだアイテムを足元に置きます。再度上に乗れば拾うことができます。

する

選んだアイテムを捨てるることができます。

説明

選んだアイテムの効果が表示されます。ただし未識別(詳しくは32ページをご覧ください)のアイテムの効果は表示されません。

メモ

壺にメモをつけることができます。例えば「保存の壺」の中に何を入れたかをメモしておくと、冒険中迷わず使用して便利です。なお、メモを書く文字入力画面は名前入力とほぼ同じですが、「じしょ」を選ぶと過去に入力したことのある言葉を一発で入力できます。



▼ 文字の入力方法は前入力と同じです。ページをご覧ください。

足元コマンド

「足元」を選んでAボタンを押すと、足元にあるアイテムを「持ち物」コマンドと同じように読んだり投げたりと使うことができます。また「ひろう」では足元のアイテムを拾い、「こうかん」では足元のアイテムと手持ちのアイテムを交換することができます。

なお、Bボタンを押しながらアイテムの上に乗ると、アイテムを拾わずにその上に乗ることができます。



◆足元のアイテムも手持ちのアイテムのように使うことができます。



◀ 日ボタンを押しながらアイテムに乗ると、アイテムを拾いません。

城組み図コマンド

「城組み図」を選んでAボタンを押すと、城組み図を見ることができます。ここでAボタンを押すとさらにコマンドが出て、現在作れる部品や手持ちのアイテムの確認、城組み図の説明などを調べることができます。城組み図はBボタンで終了します。



◀城組み図ではお城の完成
具合などを知ることができます。



▲Aボタンを押すと、さらに
にお城の詳しい情報などを
知ることができます。

その他コマンド

「その他」を選んでAボタンを押すと、さらにコマンドが表示されます。

「中断」現在の状態やいる場所を記録して、ゲームを終了します。ゲームを終わるときは、必ずこのコマンドを実行してください。

「ボタン説明」各ボタンの役割や効果を見る事ができます。ゲーム中操作に困ったら、このコマンドで操作方法を見てください。

「回想」現在のプレイの直前の様子を見る事ができます。

「設定」ゲームの設定を変更します。さらに以下のコマンドが表示されます。

[マップ表示] オートマップ表示のON/OFFを切り替えます。

[3Dスティック] 3Dスティック使用のON/OFFを切り替えます。

[攻撃ズーム] 戦闘時、画面ズームのON/OFFを切り替えます。

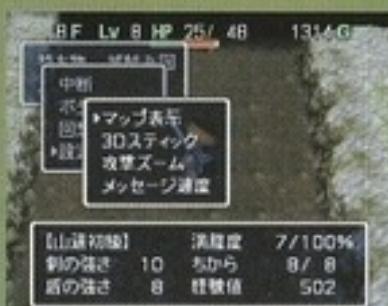
[メッセージ速度] メッセージの表示速度を3段階から選択できます。



◀ゲームを終了するときは必ず「中断」してください。
タイトル画面に戻ります。



◀回想中はBボタンを押すと回想を早送りすることができます。



◀「設定」はゲームプレイ時の細かい設定を変えることができます。



村などでのコマンドは…

村などではコマンドウィンドウがダンジョンとは若干変わり、「足元」コマンドは表示されません。また各アイテムを使うこともできません。なお、村にいても、ゲームを終了するときは必ず「その他」から「中断」を選ぶようにしてください。



◀村ではアイテムは使できません。もちろん、攻撃などもできません。

ダンジョンについて①

遊びたびに形の変化する不思議のダンジョン。登場するさまざまな敵だけではなく、ワナや満腹度の減少など、多くの危険に満ちています。最初のうちはあっさりと倒れてしまうこともあると思いますが、何度も挑戦するうちに、より上手に、効率的にダンジョンを冒険できるようになるでしょう。注意点をここで紹介します。



▲ダンジョンには敵も登場します。概要については30ページをご覧ください。

階段を目指して、先に進もう!

ダンジョンに入ったら、次のフロアを目指して先に進みましょう。次のフロアへは階段や通路を使って進むことができます。なお、次のフロアへの道を見つけると、先に進むか、この階にとどまるかの選択肢が出ます。好きな方を選んでください。



▲次のフロアを見つけるのが各フロアの目的になります。



▲長い間同じフロアに居続けると大変なことが……。

HPの回復と満腹度の減少

ダンジョン内の時間の流れはターン制です。ターンが経過すると敵が動くのはもちろん、プレイヤーの状態も変化します。まず、一定のターン経過で敵との戦闘などで受けたダメージがじょじょに回復していきます。ダメージを受けたときは、ターンを経過させて(A+Bボタンを押すなど)HPを回復することもできるわけです。ですが、同時に一定ターン経過で満腹度がじょじょに下がっていくので注意! 満腹度が0になるとターン経過毎にダメージを受けるようになるので、満腹度が減ってきたら、「おにぎり」などを食べて満腹度を回復してください。



▲HPは一定ターン経過で回復していくからね。



▲満腹度が下がるとメッセージが出ます。



ダンジョンのワナについて

ダンジョンにはさまざまなワナが設置されています。ワナはふつう目に見えませんが、踏むとその効力を発揮（運がよければ発揮しませんが）、多くの場合痛い目をみることになります。ワナはそのワナのある場所で武器を空振りする、または「めぐすり草」を飲むと見えるようになります。



▼ワナにはさまざまな種類があります。代表的なものを下で紹介します。



●バネ
同じフロアの別の場所に飛ばされます。



●サビ
剣と盾がサビて、強さが1ずつ減ってしまいます。



●装備はずし
装備がすべて外れてしまいます



●低速
一定ターン移動速度などが遅くなります



●睡眠
一定ターン寝てしまい、なにもできません



●トラバサミ
足がひっかかり、一定ターン移動できません



●水滴
水滴が落ちてきてダメージを受けます



●回転
自分が回り、一定ターン直ぐ歩けません



●木の矢
木の矢が飛んできて、ダメージを受けます



水中に落ちたアイテムは…

ワナには他にもさまざまなものがあります。例えば「転び石」というワナは、踏むと転んで手持ちのアイテムを目の前にバラまいてしまいます。バラまいた先が水だと、アイテムは水没することに……。ヒマキチやある巻物があれば、回収できるかも……。



▼水没したアイテムは、シンレンでは拾えません。ヒマキチに頼りましょう。

ダンジョンについて②

同じフロアに居続けると…

ダンジョンの各フロアは、基本的にいくら倒しても敵が出現し続けるため、その気になれば同じフロアで長いターンねばって経験値を稼ぐことができます。ただし、ある一定のターン以上同じフロアにいると、突風が吹いてナタネ村に強制的に戻されてしまいます。満腹度も減りますし、早めに先に進んだほうがいいでしょう。



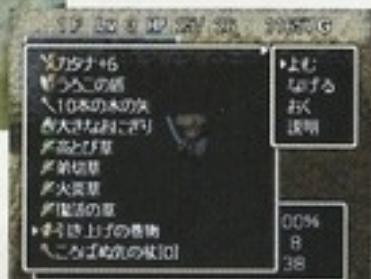
▲同じフロアに居続けるとナタネ村に戻されます。気をつけください。

ダンジョンのクリアと脱出

木思議のダンジョンから脱出するには、ダンジョンをクリアするか、「引き上げの巻物」を使うなどの方法があります。どの方法でダンジョンを脱出した場合も、ナタネ村に戻るとプレイヤーのレベルは1に戻ります。ただしクリアした場合は手持ちのアイテムを持ち帰ることができます。



▲シュテン山の頂上が、木思議のダンジョンのゴールです。



▼「引き上げの巻物」があれば、いつでも村に戻れます。

ダンジョンで倒れたら…

ダンジョン内でHPが0になり倒れてしまったときは、ナタネ村に強制的に戻されてしまいます。しかも、上の脱出方法とは違い、レベルは当然1に戻り、さらに手持ちのアイテムと所持金のすべてを失ってしまいます。ダンジョンではHPが0にならないように、常にHPの残量には気を配つてください。

なお、仓库に預けているアイテムはなくなりません。貴重なアイテムは仓库に預けておくようにしましょう。



▲倒れると手持ちのアイテムを失ってしまいます。が、あるものを

Emulation64.fr



ダンジョン内のお店

ダンジョン内には、まれにお店もあります。アイテムを購入するには、欲しいアイテムを拾って出口で店主に代金を支払ってください。また、店内にいらないアイテムを置いて店主に話しかければ、置いたアイテムを売ることもできます。ちなみに店主はとても強い人ばかりです。うかつな行動はやめたほうが身のためでしょう……。



◆ダンジョンには商人もいます。話しかけてアイテムを購入できます。



◆アイテムを貰うに購入を払い、欲しいものを払ってください。



◆いらないアイテムは店内に置いて店主に話しかければ、売却できます。

仲間といっしょの時は…

ゲームがある程度進むと、仲間たちといっしょにダンジョンを冒険できるようになります。仲間たちはそれぞれさまざまな特殊能力を持っています。各キャラクターの能力を上手に使うことが、冒険を成功させるコツになるでしょう。

なお画面で直接確認することはできませんが、仲間たちにもHPがあり、話しかけると大まかなHPを知ることができます。HPが減っているようなら、「薬草」などを投げてHPを回復させてください。仲間が倒れてしまった場合は、ナタネ村などに戻れば再び合流できます。



◆仲間はナタネ村で話しかければ、いっしょに冒険に出てくれます。



◆仲間のHPの残量にも気をつけてください。

せんとう

戦闘について

ダンジョンで敵と出会ったらいよいよ戦闘です。敵を倒せば経験値やアイテムが手に入るので、できるだけ戦ってレベルアップを目指しましょう。なお、戦闘もターン制で進みます。考える時間はたっぷりあるので、ただ攻撃するだけではなく、効率のいい戦い方を探してください。



▲効率のいい戦い方を追及するのも、このゲームのおもしろさです。

拳や剣で攻撃!

攻撃の基本はAボタンで攻撃です。敵と隣接し、敵の方向を向いてからAボタンを押してください。方向はBボタンを軽く押して矢印を出して調整すると簡単です。敵が隣接している時はBボタンを軽く押すと、自動的に敵の方向を向きます。



▲Bボタンを押して、敵の方向を向いてから攻撃しましょう。



▲基本的に剣による攻撃は隣接する敵にしか当たりません。

矢や巻物で攻撃!

「矢」や「石」を装備していればトリガーボタンで攻撃することができます。

「炎上の巻物」以外の攻撃系の巻物を読めば、室内なら部屋の中のすべての敵に攻撃することができます。なお矢や石は基本的にプレイヤーの正面に飛び、直線上の敵に当たります。よく敵を狙ってから打ってください。



▲矢は、敵と直線上に並んでから打ちましょう。



▲巻物は、通路では隣接する敵にしか効きません。

ナナメ移動を使いこなそう!

敵との戦いは、ターン制との戦いであります。無駄な行動はできるだけないようにしましょう。例えば敵から逃げるときは、ナナメ移動を使い、最短距離で動くと追いつかれにくくなります。また複数の敵を相手にすることは、通路や障害物を利用して1対1で戦うと楽に戦えます。



▲Rトリガーボタンを押すと、斜め移動だけ確実にできます。



12ポイントのダメージをあたえた。
チンタツを�っつけた!

安全策!

◀複数の敵と戦うときは、通路などをを利用して1対1の状況に持ち込むと少し安全です。



シレンは正經どんから3ポイントのダメージをうけた。

危険!!

◀部屋の中で戦うと、敵に囲まれてタコ殴り……なんて目にあうことも。

敵の攻撃方法に注意!

矢や石による攻撃や、呪文による攻撃など、敵もさまざまな攻撃をしてきます。危険な攻撃をする敵は、なるべく先に倒すようにしましょう。勝てそうにない敵からは、逃げてしまうのも勇気というものです。



▲特別な攻撃をする敵は、しっかりと覚えておきましょう。



▲矢は、直線上に並ばないよう動けば当たりません。



シレンのレベルアップ

敵を倒し、経験値が一定のポイントになるとプレイヤーはレベルアップ。HPなどが上昇し、より強くなります。当然レベルが高いほど戦いは楽になるので、敵を見つけたらできるだけ倒すようしましょう。

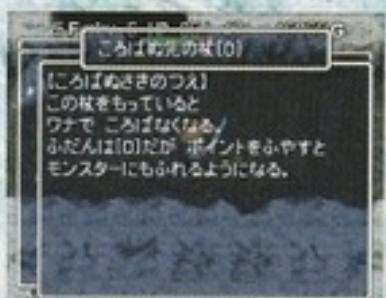


▲タンジョンから出るとレベルは1に戻ります。



アイテムについて

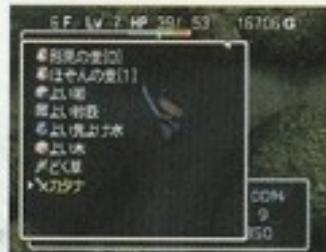
ここからはゲームに登場するアイテムについて紹介します。それぞれのアイテムの特徴を覚えて、上手に使いこなしてください。なお、ここで紹介しているアイテムは全体のほんの一部です。使い方の良く分からぬものを見つけたら、コマンドウインドウの「持ち物」でアイテムを選び、「説明」を読んで使い方を覚えてください。



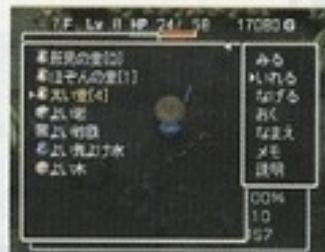
◀識別されたアイテムは「説明」コマンドで効果や使い方を知ることができます。

ゲームの難しさと未識別

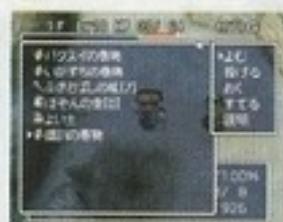
不思議のダンジョンの難易度が「山道中級」以上では、ダンジョンで手に入るアイテムが黄色の文字で表示され、「トラの絵の巻物」などの名前になります。これは未識別のアイテムで正体が分からぬことを意味しています。未識別のアイテムは「識別の巻物」などで正体が分かりますが、未識別のままでも使うことができます。ゲームに慣れてくれば、使ったときの効果でそれがどのアイテムか分かるようになるでしょう。



▲黄色の文字のアイテムは未識別状態です。識別できるアイテムで識別しましょう。



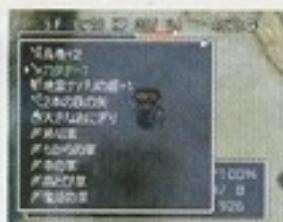
▲未識別の状態でもアイテムを使うことはできます。でも、大変な目にあうことも…。



◀アイテムを識別する手順取り早い方法は、「識別の巻物」を使うことです。



◀識別したいアイテムを選んでください。これで本当の名前が分かります。



◀正体はカタナ-1でした。うかつに装備したら、大変だったかも。



剣や盾で呪われたら…

剣や盾には呪われたものもあり、装備すると外せなくなってしまいます（装備に呪マークが表示されます）。呪われたアイテムは「おはらいの巻物」を使うと呪いをとくことができます。



◀未識別の剣や盾は、装備しないほうが安全かもしません。

アイテム紹介①



武器

戦闘の主役といえるアイテムです。特殊な効果を持つものもあり、合成(詳しくは37ページ)をすると違う武器になるものも……。なお名前の「+」や「-」は、基本値に加えた強さを意味しています。

名前	効果
こんぼう	硬い木を削りだした武器
長巻	柄が少し短めの剣
カタナ	風来人御用達の頼りになる剣
どうたぬき	切れ味の鋭い有名な剣
成仏のカマ	ゴースト系の敵に強いカマ
槍	2マス先まで貫通攻撃できる
妖刀かまいたち	前方3方向をいちどに攻撃



盾

命を守る、ある意味もっとも重要なアイテムです。特殊な能力を持つものも多いので、自分にあったのを探してください。なお剣もそうですが、仲間のアスカに投げると装備させることができます。

名前	特殊能力
皮の盾	おなかが減りにくくなる
バトルカウンター	ダメージを少しはね返す
ばん族の盾	異国の民族の愛用する盾
うろこの盾	毒を受けなくなる
トドの盾	アイテムを盗まれなくなる
重装の盾	おなかが減りやすくなる
地雷ナバリの盾	地雷など爆発のダメージを減らす



腕輪

最初はなかなか手に入りませんが、装備するだけでさまざまな特殊効果を身につけられる便利なアイテムです。ただし悪い効果も多いので、装備するときは慎重に。腕輪もアスカに装備させることができます。

名前	状況
回復の腕輪	1ターンにHPを5回復。おなかがすぐ減る
遠投の腕輪	矢を打つたりアイテムを投げると貫通効果
透視の腕輪	フロアの敵とアイテムの位置が分かる
ちから腕輪	ちからが3ポイント上がる
まじしおの腕輪	ペロペロ攻撃を受けなくなる



アイテム紹介②

しょうかい

矢(石)

装備するとレトリガーボタンで遠くにも攻撃できる便利なアイテムです。名前の後ろの数は残り数です。

名前	能力
木の矢	木でできたいちばん弱い矢
鉄の矢	鉄でできた強い矢
テブータの石	前方向の近い敵に攻撃



草

主に体力回復など、状態を回復させるアイテムです。ワナが見えるようになるなど便利な効果のものが多く、ピンチのときほど重要になります。いいものを拾ったら大切に使いましょう。なお、どの草（種）も食べると満腹度が5%回復します。

名前	能力
薬草	飲むと体力が回復
弟切草	飲むと体力が回復
めぐすり草	飲むとそのフロアのワナなどが目に見える
火炎草	飲むと自分の正面に炎を吐く
高とび草	飲むとそのフロアの別の場所にワープする
命の草	飲むと体力の最大値が上昇する
すばやさ草	飲むとしばらく自分の速さが倍になる
復活の草	持っていると倒れたときその場で復活
どく消し草	飲むと減ったちからが回復



巻物

「炎上の巻物」以外の攻撃系なら、読むと部屋中すべての敵に、通路などなら隣接する敵に攻撃する、戦闘の切り札といえるアイテムです。また不思議のダンジョンから脱出できるなど、便利な効果のものもあります。どの巻物も基本的に使い捨てです。

名前	能力
引き上げの巻物	装備品だけを持ってダンジョンから脱出
識別の巻物	未識別のアイテムを識別できる
いかすちの巻物	部屋の中の敵全員に雷で攻撃
炎上の巻物	周囲に火柱がたつ。触れると自分もダメージ
バクスイの巻物	部屋の中の敵全員が一定ターン眠る
分身の巻物	一定ターン自分の分身が周囲に散らばる
おはらいの巻物	装備しているアイテムの呪いがすべて解ける
地の恵みの巻物	装備している盾の守備力が強化される
天の恵みの巻物	装備している武器の攻撃力が強化される



杖

使用回数の限られたアイテムで、名前の後ろの数字が使える残り回数です。敵にダメージを与えるなど、巻物と同じように戦闘で役に立つものが中心です。いのものは大切に使うようにしましょう。ちなみに使用回数が(0)になっても、直接投げて敵に当たれば…。

名前	能力
場所がえの杖	ふった相手と位置を入れ替わる
純足の杖	ふった相手の動きを遅くする
転ばぬ先の杖	持っていると転ばなくなる
物知りの杖	ふった相手のさまざまな情報が分かる
火ばしらの杖	ふった先に火柱がたつ。触るとダメージ
吹き飛ばしの杖	ふった相手を遠くに吹き飛ばす
回復の杖	ふると体力が回復する
引きよせの杖	ふったものを自分の前に引きよせる

壺

剣を入れると攻撃力が変化するなど、他のアイテムを中に入れて使うのが壺です。ほぞんの壺以外の壺の中に入れたアイテムを出すには、壁などに投げて割るしかありません。また名前の後ろの数字は、アイテムを入れられる数です。

名前	能力
ほぞんの壺	アイテムを自由に出し入れできる貴重な壺
識別の壺	中に入れたアイテムが識別状態になる
合成の壺	中に入れたアイテムが合成可能なら合成される
へんげの壺	中に入れたアイテムが別の道具に変化する
形見の壺	前回倒れたときのアイテムが詰まっている
ちょきんの壺	倒れても持っていたお金が残る
水がめ	水を汲むことができる

食料

食べると満腹度が回復します。満腹度が0になると歩くだけでHPが減るので、常にひとつは持っていたいアイテムです。

名前	能力
おにぎり	食べると満腹度が少し回復
大きなおにぎり	食べると満腹度がたくさん回復
ますそなおにぎり	食べると満腹度が少し回復。でも……。

アドバイス

「不思議のダンジョン」はいちど外に出るとプレイヤー（シレン）のレベルこそ元に戻ってしまいます。そこを冒険するプレイヤー自身が成長。次からはよりスムーズに冒険を進められるようになります。ここで、上級プレイヤーのテクニックを紹介しましょう。

せんとう

戦闘はできるだけムダなく

もっとも重要なのは、効率よく敵と戦うことです。敵が多いときは通路などをを利用して、1対1で敵と戦うようにしましょう。また、先制攻撃をすると、それだけで戦いが楽になります。距離に気をつけ、敵がこちらに近づくように仕向けてましょう。



▲敵は1歩先。自分から近づくと攻撃されてしまいますが、

▲剣などを振ってターンを進めれば敵から近づいてきます。

状態の変化

敵の攻撃やワナなどによって、プレイヤーの状態が変化してしまうこともあります。多くのものは一定ターンが経過すれば元に戻ります。また毒によって「ちから」が下がったときは、「毒消し草」などを食べれば回復することができます。



▲ほとんどの状態変化は一定ターン経過で解消します。

▲ちからが下がったときは、毒消し草で回復しましょう。

呪われてしまったら…

剣などのアイテムを装備すると、装備が外せなくなることがあります。これは呪われたアイテムを装備したためです。呪われたアイテムは「おはらいの巻物」を使うことなどで外すことができます。また、あるワナを踏むことでも外すことができます。イザとなったら、試してみてください。



◀呪われたアイテムは外せません。

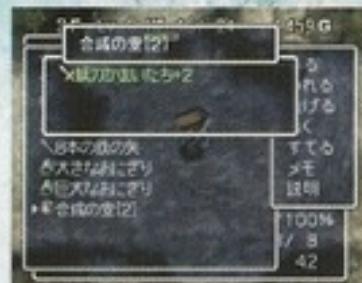
Emulation64.fr



アイテムの合成法とは

「合成の壺」を手に入れると、手持ちのアイテムを合成してより強力なアイテムを作り出すことができます。「合成の壺」で合成できるのは、基本的に武器なら武器と、盾なら盾と、同じ種類のアイテムだけです。

合成するにはまず、ベースとなるアイテムを壺に入れ、次に合成するアイテムを入れてください。入れたアイテム同士が合成可能なら、能力が合成され、最初に入れたアイテムに後から入れたアイテムの能力が追加されます。例えば「妖刀かまいたち」の次に「成仏のカマ」を入れると、ゴースト系にも強い妖刀かまいたちが完成します。



装備アイテム

▲武器は武器と、盾は盾と合成できます。十やーなどの能力値も合成されます。



杖

▲杖は同じ名前のものを合成でき、使用回数を足し合わせることができます。

未識別アイテムについて

「山道中級」以降のダンジョンで拾えるアイテムは、正確な名前の分からない未識別アイテムになります。ですが、未識別状態でもアイテムを使うことはでき、慣れてくれば使った効果でそれがなんのアイテムか分かるようになるでしょう。



▲未識別でもアイテムを使うことができます。



▲使った効果でアイテムが分かれれば、上級者の仲間入り。

合成胃袋モンスター・マゼルンとは

投げつけたアイテムを飲み込んで胃袋の中で合成する不思議な能力を持つ「マゼルン」というモンスターが登場します。しかも「合成の壺」にはできない、剣+草など、異種アイテムの合成もできるとか……。でもマゼルンはアイテムを飲むほどにパワーアップするので、注意してください。

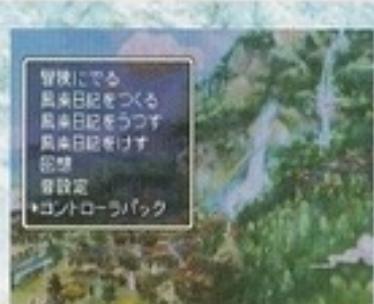


▲飲み込んで合成したアイテムは、マゼルンを倒せることができます。



コントローラパックについて

このゲームは、別売のコントローラパックにも対応しています。コントローラパックを使うと、カセット本体の「風来日記」をコントローラパックにコピー、またはコントローラパックの「風来日記」をカセット本体にコピーすることができます。イザというときのために、「風来日記」をコントローラパックにコピーしておくといいでしょう。



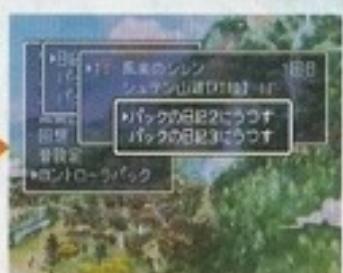
●コントローラパックは別売です(メーカー希望小売価格1,000円税別)。

風来日記をコントローラパックにセーブ

カセット本体の「風来日記」をコントローラパックにコピーするには、ゲームメニューで「コントローラパック」選び、「日記をパックにうつす」を決定。次にコピーしたい「風来日記」とコピーする場所を決定してください。なお、コントローラパックの空きページが十分ないとコピーできません。



▲「日記をパックにうつす」で、「風来日記」をコピーします。



▲コピーする「風来日記」とコピーする場所を選んでください。

コントローラパックから風来日記をコピー

コントローラパックからカセット本体に「風来日記」をコピーするには、「コントローラパック」から「パックの日記をうつす」を決定。コピーする「風来日記」とコピーする場所を選んでください。カセット本体に空いている日記がないとコピーはできません。



▲「パックの日記をうつす」で、カセット本体に「風来日記」をコピー。

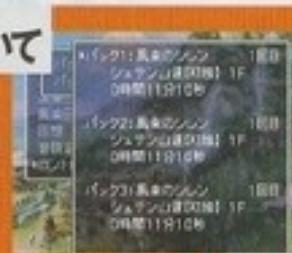


▲「パックの日記を消す」では、パック内の「風来日記」を消します。



コントローラパックから空きページ数について

コントローラパックに「風来日記」をコピーするには、空きゲームページが「40」必要です。STARTボタンを押しながら本体の電源をONにするとメニュー画面になり、空きゲームページの確認ができます。



●パック日記は、最大3つまで作ることができます。

ないよう かん と あ

ゲーム内容に関するお問い合わせ



このカセット内部にはゲームの成績などをセーブ(記録)しておくバックアップ機能がついています。むやみに電源スイッチをON/OFFしたり、本体の電源を入れたままでカセットの抜き差しをすると、蓄積されていた内容が消えてしまうことがありますのでご注意ください。特にセーブ中に電源OFFやリセットを行うと、データが消えてしまいますので絶対にしないでください。

尚、一度消えてしまったデータは復元できません。また紛失したデータに関しては責任を負いかねます。

●ゲーム内容および出版物に関するお問い合わせは下記のユーザーサポート係までお問い合わせください。

●ご質問の内容によってはお答えできない場合もございます。

●お電話が混み合い、回線がつながりにくくなる場合もございますのでご了承ください。

チュンソフト ユーザーサポート

TEL: 03-5272-5155 (受付時間 月曜日~金曜日 13:00~17:00)

〒160-0022

東京都新宿区新宿6-24-20 シグマ東新宿ビル10F

株式会社チュンソフト ユーザーサポート係

ホームページでゲームの紹介等を行っております。また、ゲームに関するお問い合わせもお受け致しております。

URL: <http://www.chunsoft.co.jp>



おことわり

製品には万全を期して製作されておりますが、プログラムの内容が複雑なため、予期せぬ誤動作が発生する場合が考えられます。

万一誤作動等の状況が生じましたら弊社ユーザーサポートまでご連絡ください。